



三技法展

人間国宝を中心に、香川の三技法「蒔髹」「存清」「彫漆」で作り上げられた作品を展示します。すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

会期 令和7年3月8日[土]～5月18日[日] 時間 9:00-17:00

会場 香川県文化会館1階 香川漆芸ホール 香川県高松市番町一丁目10-39 観覧無料



藍胎蒔髹小食籠「独楽」太田加津子

蒔髹

器物の上に塗り重ねた漆に蒔髹側で文様を彫り込み、その文様に色漆を埋め、表面を平らに研いで余分な色漆を除き、文様を表現する技法



存清

漆を塗り重ねた器物に色漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立たせる技法



存清蒔髹 龍之図飾盆 香川宗石

撮影：高橋 幸



彫漆紫陽花香合 音丸耕堂

彫漆

器物に各種の色漆を数十回から数百回塗り重ね色漆の層（100回で厚さ約3mm）を作り、その層を彫り下げることにより文様を浮き彫りにする技法



さぬき漆芸 三技法展〈展示品一覧表〉

会期：令和7年3月8日(土)～令和7年5月18日(日)

作者名	作品名	制作年
太田 加津子 おおた かつこ	藍胎蒔髹小食籠「独楽」 らんたいきんましやうじきろう「こま」	平成24年(2012)
佐々木 正博 ささき まさひろ	乾漆蒔髹草花文食籠 かんしつきんまそうかもんじきろう	平成16年(2004)
山口 松太 やまぐち まつた	蒔髹草文手箱 きんまくさもんてばこ	—
香川 宗石 かがわ そうせき	存清蒔髹 龍之図飾盆 ぞんせいきんま りゆうのずかざりぼん	—
野田 稔 のだ みのる	麦陽文 存清手箱 むぎもん ぞんせいてばこ	—
音丸 耕堂 おとまる こうどう	彫漆紫陽花香合 ちょうしつあじさいこうごう	昭和25年頃(1950)
北岡 省三 きたおか しょうぞう	彫漆箱「早春譜」 ちょうしつばこ「そうしゅんふ」	平成2年(1990)
松原 弘明 まつばら ひろあき	彫漆盛器「早春」 ちょうしつもりき「そうしゅん」	令和3年(2021)
三技法制作工程	制作者	制作年度
蒔髹工程見本	磯井 如真 いそい じょしん	昭和30年(1955年)
存清工程見本	香川 宗石 かがわ そうせき	昭和30年(1955年)
彫漆工程見本	北岡 省三 きたおか しょうぞう	昭和59年(1984年)

*すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

同時開催 人間国宝作品 特別展示

- 磯井 如真『蒔髹香盆花蝶文』 昭和36(1961)年制作
- 磯井 正美『蒔髹彫漆潮騒箱』 昭和53(1978)年制作

香川県漆芸研究所

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号
 TEL : 087-831-1814 FAX : 087-831-1807
 E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/shitsugei/>



※当館に駐車場はありませんので、近くの公共・民間駐車場をご利用ください。



香川漆芸の伝統と技術を未来に伝える 香川県漆芸研究所 高松市番町一丁目10-39 ☎087-831-1814